

### 幼児期の環境教育？

幼児教育では“環境”という言葉が多様な意味で使われています。“環境を通して行う教育”、“領域「環境」”…。環境教育のめざすところは、「持続可能な社会の構築」であり、持続可能な社会づくりに主体的に参加できる人材を育成することが私たち大人の役目でもあります。

では、幼児期に何をしたらよいのでしょうか？

人間は、自然の一部であり、自然の中で生きています。幼児期は、自然とかかわりながら、「なぜだろう」「不思議だな」と、心を動かす体験をつみ重ね、知的好奇心や探究心を育てていく時期です。遊びのなかで学び、科学的な見方や考え方や豊かな人間性の基礎を培っていくことが重要です。

ここでは、幼児の知的好奇心を喚起させる家庭や幼稚園・保育園でできるプログラムを紹介します。

## シバくん

### プログラムのねらい

- 1) 芝草の種に触り、よく観察する。他の草花の種と比べて似ているところ違っているところを見つけて楽しむ。
- 2) 水がものにしみこんでいたり、吸い上げられたりすることに興味を抱く。
- 3) 植物の生長には、水、光、空気などが必要なことに気づく。
- 4) 根は水に向かって下向きに生長し、芽は光に向かって上向きに生長することを確認する。

### 主な活動

第1回	① シバくんの製作(シバくんのつくり方参照) ② 種の比較(芝草・スイートピー・菜の花・キンセンカなど) ③ 話し合い
第2回	① シバくんが水を吸い上げていく様子を観察 ② 話し合い ③ 毛細管現象を観察(色水を使った実験)
第3回	① シバくんの発芽には何が必要だったのか話し合い ② 発芽した種の様子を虫眼鏡で観察 ③ 絵本『じめんのうえとじめんのした』 ④ シバくんの散髪

### シバくんのつくり方

[用意するもの]

古いソックス、はさみ、芝草の種、土、輪ゴム、フェルト、ボンド、コップ

[つくり方]

- ① 一握り(約5グラム)の芝草の種をソックスのつま先に入れます。
- ② 土を押しながら入れ、固い頭をつくります。(乾いた培養土がベスト)
- ③ ソックスをしぼります。(風船の口をしぼるように)
- ④ 顔の真ん中をつまみ出し、輪ゴムで止め、鼻をつくります。
- ⑤ フェルトで目と口をつくり、ボンドで貼付けます。
- ⑥ 翌日、水を入れたコップに頭をのせます。(ボンドを乾かすため翌日)



3〜7日で発芽します、生えそろうたら散髪してあげましょう。

#### 育て方のポイント

ソックスの下からコップの水を吸い上げるので、乾かないように！  
よく陽の当たる窓のところであげよう。

# ミミズ・コンポスト

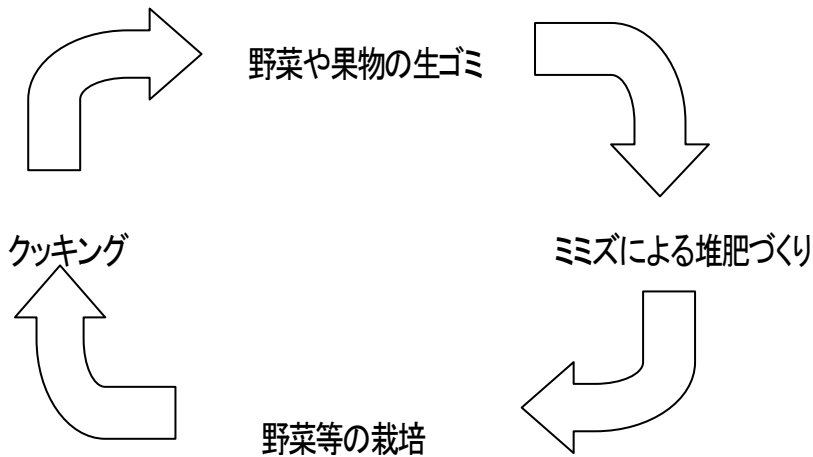
## プログラムのねらい

- 1) ミミズが食べるものに興味をもつ。
- 2) 2種類のゴミ(ミミズが食べて土になるゴミと食べないゴミ)があることに気づく。
- 3) 自分の食生活に興味をもつ。

究極のねらい: 園内で循環型社会をつくる

## 主な活動

第1回	① ミミズの飼い方(食べ物、環境など) ② 「プラスチック、アルミ、紙、鉛筆の削りカスは食べるか?」話し合い ③ 実験の提案
第2回	① 結果を見ての話し合い ② ミミズが食べるもの食べないものあてゲーム



## ミミズ・コンポスト

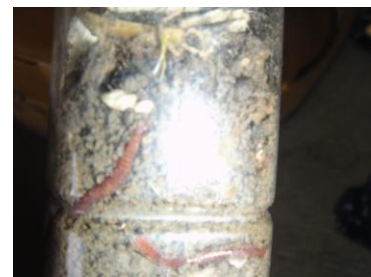
ミミズコンポストシステムは、ミミズの力を借りて生ゴミを堆肥に変えることが主な目的です。

さらに有機物を分解し豊かな土に変えてくれるミミズは、自然の複雑なバランスと私たちの生活との関係を考えさせるきっかけを与えてくれます。

飼育箱(ミミズ箱)については、市販のものを利用することもできます。また、自分でつくることも可能です。置く場所など環境や条件を考え、試してみてください。



発砲スチロールの中でリンゴを食べているミミズ



ペットボトルの中で生きているミミズ



第1回  
実践風景



# 水の循環を感じよう

## プログラムのねらい

パイナップルの栽培を通して、水が気化し再び液化する様子を観察し、地球上の水の循環を感じる。



ビニール袋でおおっている間は水をやらなくても大丈夫です。

## パイナップルの育て方

- ① 2cmくらい実をつけて頭を切り落とし、2日間切り口を乾かします。
- ② 植木鉢に植えます。
- ③ たっぷりと水をやり、温度と湿度を保つためビニール袋でおおい、紐で口をしぼります。
- ④ あたたかい窓際におきます。



2週間ほどで新芽がでできます。

※今回は、飼育・栽培のプログラムを紹介しました。生き物は、育てる環境や条件に左右されます。

詳細につきましては、y-tamiya@tokoha-u.ac.jp(常葉学園大学教育学部 田宮縁)までご連絡ください。

参考文献:『キッズのための50のガーデニング』クレア・ブラッドレイ マルモ出版

『8歳までに経験しておきたい科学』J.D.ハーレン・M.S.リップキン 北大路書房

『じめんのうえとじめんのした』アーマ E. ウェーバー 福音館書店

『しもばしら』野坂勇作 福音館書店

『だれでもできるミミズで生ゴミリサイクル』メアリー・アッペルホフ 合同出版

『みみずのカーロ』今泉みね子 合同出版

『ミミズのふしぎ』皆越ようせい ポプラ社

「Development of Energy and Environmental Education Curriculum in Tokai Area」

N.Nagasu, Y.Tamiya, M.Ando, T.Shugita KIFEE Symposium 2007

「クレージーグラスヘッド“シバくん”の教材化に関する一考察」田宮縁 日本保育学会第61回大会  
発表論文集 2008 (予定)

協力: 静岡市立安倍口幼稚園 / 静岡県立田方農業高等学校 久保田豊和先生 / 相模浄化サービス